

广东同乡会举行 2017 年度会员大会

本会于 5 月 28 日（周日）上午 11 时起，假座东京·上野的蓬莱阁举行了 2017 年度的定期会员大会。345 名的会员当中，当天有过半数 64% 的 221 名（包括提交委任状的 108 名）出席了大会。今年是本会改组为一般社团法人后举行的第四次大会。大会在罗博英理事主持下开始。

首先陆焕鑫会长发表了讲话，他展望了未来乡会发展方向，并透露了下一个目标乃是重建会馆大楼，并向此目标继续努力。

接着，会员推举朱铭江副会长为当天会议的议长，进入了议案的审议等议程。负责总务部门的尹星理事汇报了的过去一年的会务活动及公益事业的情况。接着由负责财务的徐永赞理事和土田会计师汇报了会计结算报表及公益事业的支出计划实施报告。郭学恒监事汇报了对上述报告的监查状况。大会一致通过其报告。

随后徐永赞理事和土田会计师说明了今年的公益目的支出计划实施报告。尹星理事接着介绍了今年的会务活动及公益事业计划。

接着由曾嘉良选举委员介绍了新一届理监事的选举结果，全体当选者一字排开站在前方向会员们致意。

会议的每项议题都得到大多数与会人士的赞同并以掌声顺利通过。

中午十二时，大会圆满结束。

接着就在同一会场举行了恳亲午餐会。夏东开顾问领衔举杯祝贺大会成功并祝会务兴旺发达会员、健康幸福。

下午 2 时许，符顺和副会长致闭幕词，餐会圆满落下了帷幕。

廣東同郷会、2017 年度会員大会を開催

一般社団法人廣東同郷会（陸煥鑫会長）は5月28日（日）午前11時より、東京・上野の蓬莱閣で2017年度の定時会員大会（社員総会）を開催した。345名の正会員に対し、過半数を超える64%の221名（うち委任状108名含む）が出席した。

今年度は一般社団法人改組後4回目となる総会で、大会は羅博英理事の司会で始まった。

冒頭、あいさつに立った陸会長は、会の運営基盤が固まったいま、次の目標は老朽化した会館の再建であると語り、その実現に向け努力して行く意向を示した。

続いて、議長に朱銘江副会長が推挙され以下の議事に入った。

まず、総務担当尹星理事により過去一年の会務が報告された。そして、徐永賛同理事と土田会計士により会計決算と公益事業支出計画実施が報告され、郭学恒監事により監査状況の報告を受け、会員多数の賛同を得た。

続いて徐永賛理事と土田会計士により公益目的支出計画実施報告の説明がなされた。

そして、尹星理事が今年度の会務計画を紹介した。

続いて、曾嘉良選挙委員より、先ごろ行われた理監事選挙の開票結果が報告され、当選した理事らは会場前方に一直線に並び会員らに紹介された。

この日上程されたいずれの議案も出席会員多数の拍手をもっと了承され、正午ごろに議事は円満に終了し、引き続き同会場で懇親のための昼食会が催された。同会の夏東開顧問は大会の成功を祝し、合わせて会の発展と会員の健康と幸福を祈り乾杯の音頭を取った。

午後2時、符順和副会長が閉会の辞を述べ散会した。